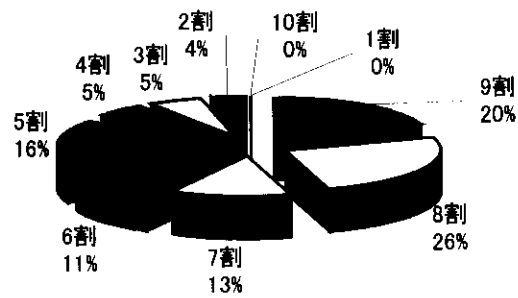
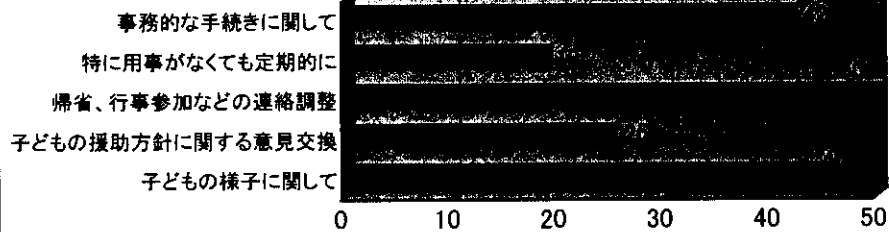


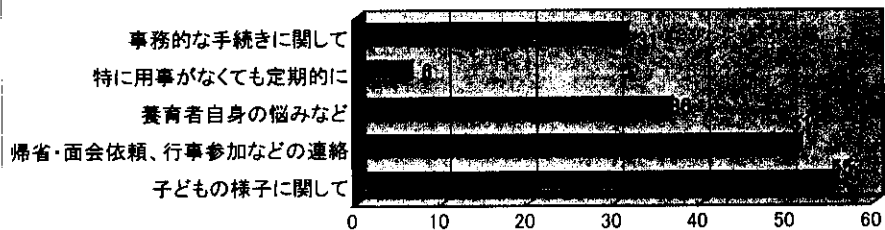
問6 養育者との連絡調整が可能なケース



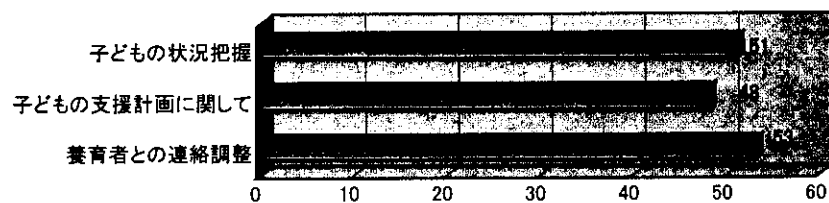
問7 施設から養育者への連絡はどのような内容で行なわれるか



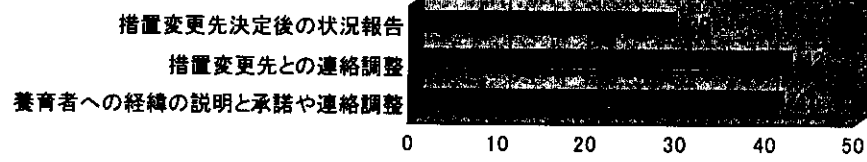
問8 養育者からの連絡はどのようなことで行なわれるか



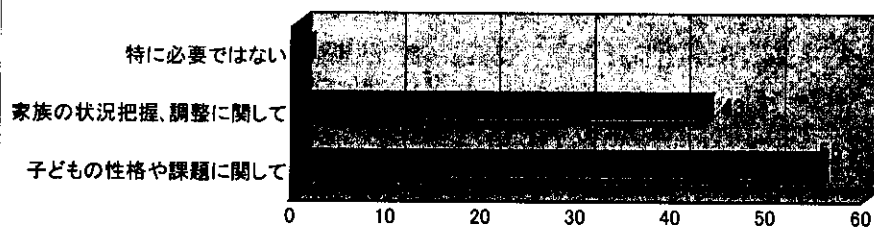
問9 入所中に児相との連携はどのような事で必要か



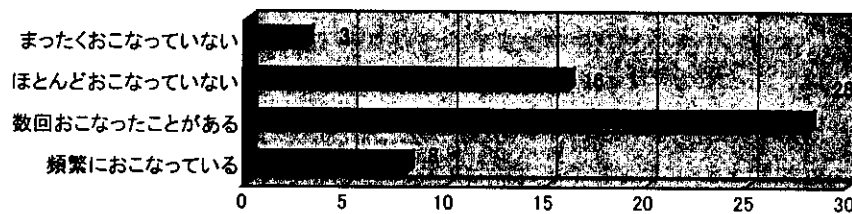
問11 措置変更決定までの経緯で見相に望むのはどのようなことか



問13 措置変更先との事前連絡はどのようなことで行なわれるべきか



問14 措置変更後、変更先との連携・連絡調整は行なっているか



児童養護施設

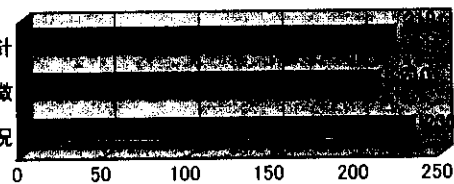
○乳児院からの措置変更児童受け入れに関する調査＜グラフ＞

問1 乳児院からの措置変更児童を過去3年以内に受け入れた事があるか

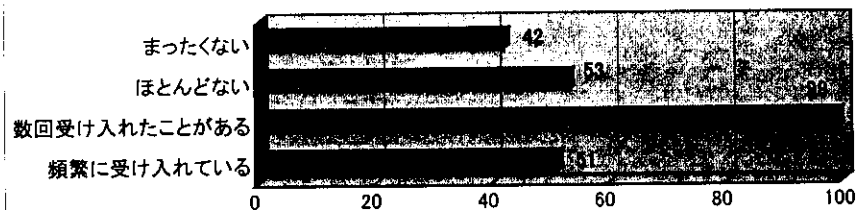


問2 措置変更児童受入に関して、児相にどんな情報提供を望むか

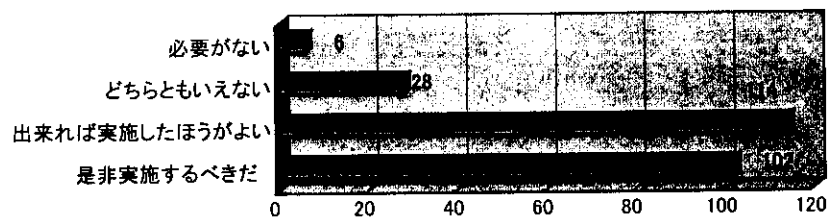
措置変更の経緯も含めた今後の援助方針
 子どもの個性や特徴
 子どもの家庭状況



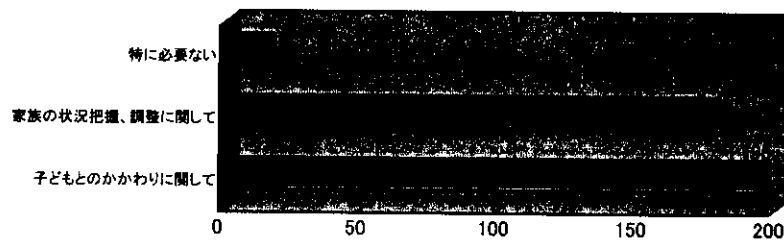
問3 措置変更前の見学を受け入れた事はあるか



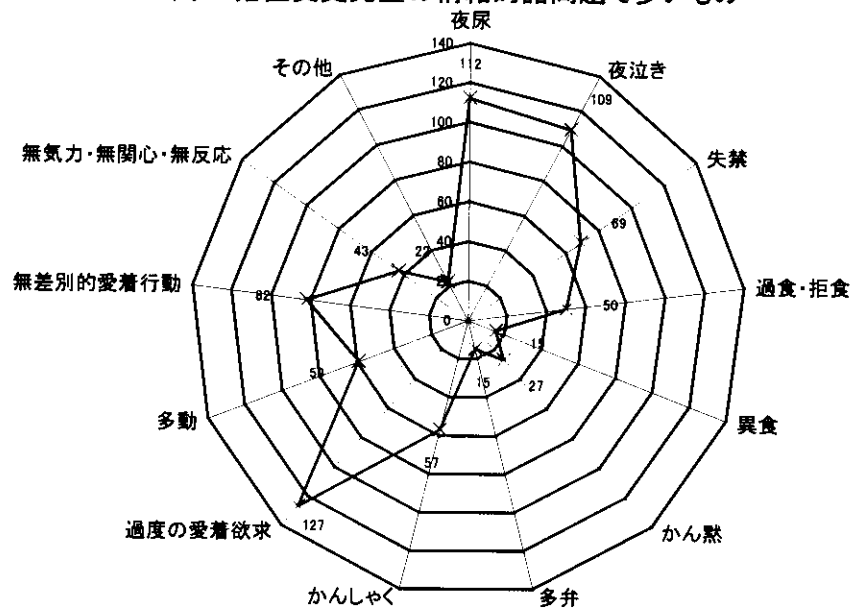
問4 措置変更前の見学・訪問等は実施した方がよいか



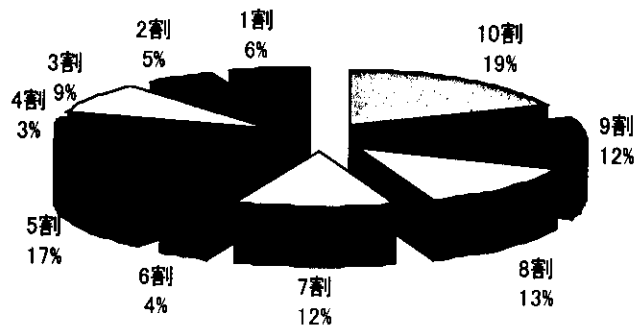
問5 措置変更後の乳児院との連携はどのような事で必要か



問6 措置変更児童の情緒的諸問題で多いもの

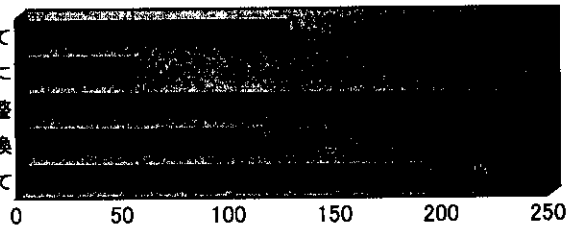


問8 乳児院からの措置変更児童で養育者との連絡調整が可能なケース



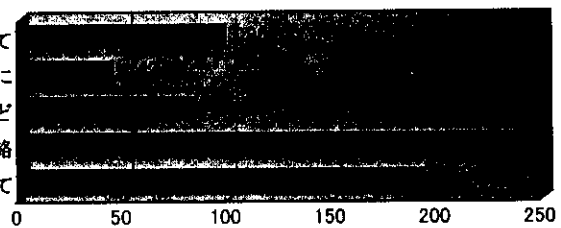
問9 施設側から養育者への連絡はどのような内容で行なわれるか

事務的な手続きに関して
特に用事がなくても定期的に
帰省、行事参加などの連絡調整
子どもの援助方針に関する意見交換
子どもの様子に関して



問10 養育者からの連絡はどのような事で行なわれるか

事務的な手続きに関して
特に用事がなくても定期的に
養育者自身の悩みなど
帰省・面会依頼、行事参加などの連絡
子どもの様子に関して



2-4 郵送調査調査票

乳児院用

《乳児院入所措置に関してお伺いします》

問1 乳児院措置に関して児童相談所にはどのような情報の提供を望みますか？(複数回答可)

- ①子どもの家庭状況 ②子どもの個性や特徴 ③措置決定の経緯も含めた今後の援助方針
④その他

--

問2 乳児院入所前の見学を受け入れたことがありますか？

- ①頻繁に受け入れている ②数回受け入れたことがある ③ほとんどない ④まったくない

問3 乳児院入所に際して養育者の事前の見学・訪問などは実施したほうがよいとお考えですか？

- ①是非実施するべきだ ②できれば実施したほうがよい ③どちらともいえない
④必要がない

問4 乳児院入所に関して養育者との確認はどのような内容で必要だとお考えですか？(複数回答可)

- ①入所の意思確認 ②今後の支援内容 ③施設利用に関するきまり ④その他

--

問5 乳児院入所に関して児童相談所に期待するのはどのようなことですか？

--

--

《乳児院入所中のことについて》

問6 入所児童で養育者との連絡調整が可能なケースはおよそ何割ですか？

割程度

問7 施設側から養育者への連絡はどのような内容で行われますか？（複数回答可）

- ①子どもの様子に関して ②子どもの援助方針に関する意見交換 ③帰省、行事参加などの連絡調整 ④特に用事がなくても定期的に ⑤事務的な手続きに関して ⑥その他

--

問8 養育者からの連絡はどのようなことで行われますか？（複数回答可）

- ①子どもの様子に関して ②帰省・面会依頼、行事参加などの連絡 ③養育者自身の悩みなど ④特に用事がなくても定期的に ⑤事務的な手続きに関して ⑥その他

--

問9 乳児院入所中に児童相談所との連携はどのようなことで必要だとお考えですか？（複数回答可）

①養育者との連絡調整

②子どもの支援計画に関して

③子どもの状況把握

④その他

--

問10 養育者とのかかわりでもっとも難しい課題、調整を必要としているのはどのようなことですか？

--

《措置変更についてお伺いします》

問11 措置変更決定までの経緯で児童相談所に望むのはどのようなことですか？（複数回答可）

①養育者への経緯の説明と承諾や連絡調整

②措置変更先との連絡調整

③措置変更先決定後の状況報告

④その他

--

問12 措置変更に関して養育者とのかかわりでの課題はどのようなことですか？

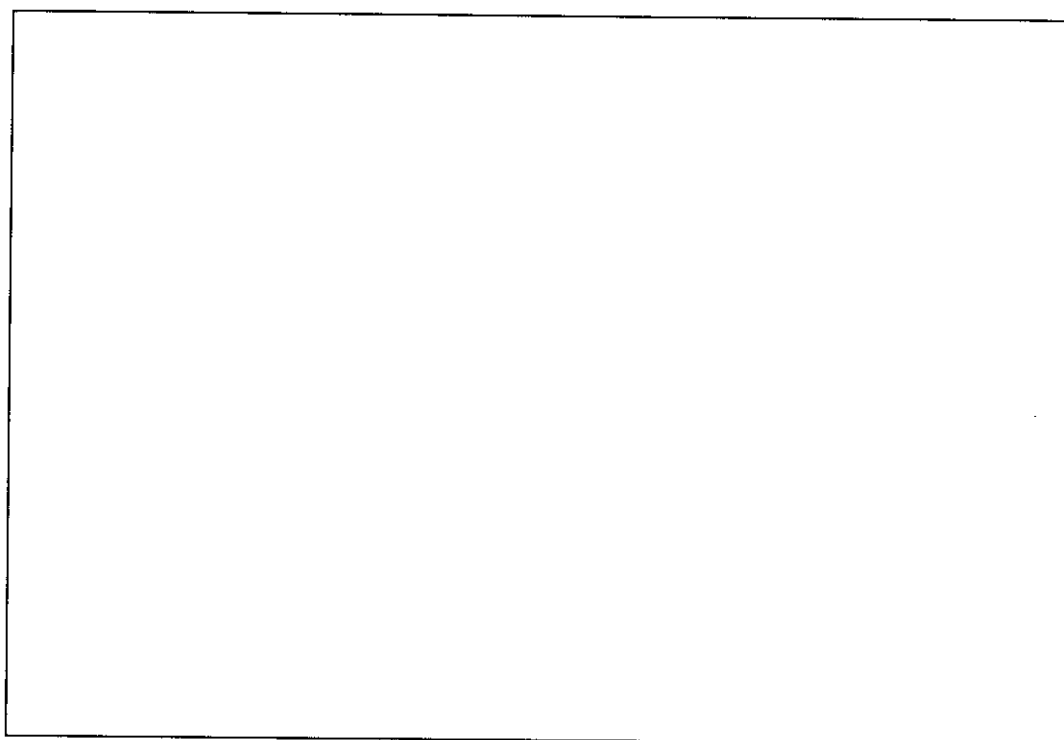
問 1 3 措置変更先との事前連絡はどのようなことで行われるべきであるとお考えですか？（複数回答可）

- ①子どもの性格や課題に関して ②家族の状況把握・調整に関して ③特に必要ではない
④その他

問 1 4 措置変更後、措置変更先との連携、連絡調整は行っていますか？

- ①頻繁におこなっている ②数回おこなったことがある ③ほとんどおこなっていない
④まったくおこなっていない

問 1 5 措置変更に関しての課題や改善点などのご意見をご記入ください。



*ご協力ありがとうございました。

児童養護施設用

《乳児院からの措置変更児童の受け入れに関してお伺いします》

問1 乳児院からの措置変更児童を過去3年以内に受け入れたことがありますか？

① ある ②ない

(②に○のついた方はここで調査が終了となりますのでそのままご返送ください)

問2 措置変更児童受け入れに関して児童相談所にはどのような情報の提供を望みますか？

①子どもの家庭状況 ②子どもの個性や特徴 ③措置変更の経緯も含めた今後の援助方針
④その他

--

問3 措置変更前の見学を受け入れたことがありますか？

①頻繁に受け入れている ②数回受け入れたことがある ③ほとんどない ④まったくない

問4 措置変更前の見学・訪問などは実施したほうがよいとお考えですか？

①是非実施するべきだ ②出来れば実施したほうがよい ③どちらともいえない
④必要がない

問5 措置変更後の乳児院との連携はどのようなことで必要だとお考えですか？（複数回答可）

①子どもとのかかわりに関して ②家族の状況把握、調整に関して ③特に必要ない
④その他

--

問6 措置変更児童の情緒的諸問題はどのようなものが多いですか？（複数回答可）

- ①夜尿 ②夜泣き ③失禁 ④過食・拒食 ⑤異食 ⑥かん黙 ⑦多弁 ⑧かんしゃく
⑨過度の愛着欲求 ⑩多動 ⑪無差別的愛着行動 ⑫無気力・無関心・無反応
⑬その他

問7 措置変更児童受け入れに関して現在もっとも難しい課題、調整を必要としているのはどのようなことですか？

《養育者との連絡に関してお伺いします》

問8 乳児院からの措置変更児童で養育者との連絡調整が可能なケースはおよそ何割ですか？

割程度

問9 施設側から養育者への連絡はどのような内容で行われますか？（複数回答可）

- ①子どもの様子に関して ②子どもの援助方針に関する意見交換
③帰省、行事参加などの連絡調整 ④特に用事がなくても定期的に ⑤事務的な手続きに関して
⑥その他

問10 養育者からの連絡はどのようなことで行われますか？（複数回答可）

- ①子どもの様子に関して ②帰省・面会依頼、行事参加などの連絡 ③養育者自身の悩みなど
④特に用事がなくても定期的に ⑤事務的な手続きに関して
⑥その他

--

問11 養育者との関わりでもっとも課題となるのはどのようなことですか？

--

問12 乳児院からの措置変更受け入れに関しての課題や改善点などのご意見をご記入ください。

--

*ご協力ありがとうございました。

3 - 1 利用者調査結果

協力依頼送付先施設数	39 件
返答数	29 件

対象者数	189 名
承諾数	36 名
拒否数	26 名
非通知数	36 名
連絡不可能	76 名
不明	15 名
調査協力者数（実訪問調査数）	26 名

1. 基礎情報について

1 歳	1
2 歳	2
3 歳	11
4 歳	11
5 歳	0
6 歳	1

・調査協力者の年齢

10-19 歳	0
20-29 歳	4
30-39 歳	8
40-49 歳	7
50-59 歳	3
60-69 歳	3
不明	1

・調査協力者の続柄

父	12
母	9
祖父	3
祖母	2

・家族構成

両親ともに生活	9
父子家庭	5

母子家庭	5
祖父母家庭	5
不明	2

・乳児院在所期間

6ヶ月未満	3
6ヶ月以上1年未満	2
1年以上2年未満	12
2年以上3年未満	6
3年以上	3

・子の入所先施設種別

児童養護施設	23
肢体不自由児施設	2
知的障害児施設	1

2. 児童相談所について

Q 1. 児童相談所という機関をご存知ですか。

知っている	26
知らない	0

【利用者の意見】

*乳児院入所の件の前から児相という機関名は知っていた。*母親が亡くなった後に児相より、本児が乳児院に入所していることを知らされていた。*母親が手紙で役所に問い合わせた。その子どもが家庭課で紹介してもらった。*母親の妊娠により役所に相談。保健婦を紹介してもらい児相を紹介された。*実母のかかりつけ精神科の医師か看護婦に紹介された。*市役所の方から紹介された。*病院のソーシャルワーカーから紹介された。以前からも娘の非行のことで悩んでおり、相談はしていないが児相という機関があることは知っていた。*福祉課に相談に行き児相を紹介された。*乳児院入所時、担当者が来た時に詳しく知った。それまでも児相という機関名は知っていた。*生保の受給を受けており、役所へ訪問した際に児相を紹介された。*役所のパンフレットを見て、子どもを預かってもらえることを知り役所を訪れた際に紹介された。*役所に相談に行った時に紹介された。*祖父と叔父が役所に相談に行った際に紹介された。*役所で教えてもらい後日訪問した。*何度か相談にのってもらった保健婦を通じて知った。

Q 2. 児童相談所を利用したことがありますか。

ある	25
----	----

ない 1

【利用者の意見】

*子どもの入所に関して相談した。*母の死後に父子に借金返済義務が生じないよう相続放棄の手配や後見人申請手続きの際に関わってもらっている。*今まではなかった。*姉を祖父母が引き取っており、その際に利用が始まっている。

→「ある」の方はどのようなことで利用されたかをお聞かせください。

相談 24
判定 11
指導 7
一時保護 3

【利用者の意見】

*乳児院入所の手続きの時だけ。*子どもの相談、一時保護で利用した。*母子手帳に乳児院のことがのっていたので相談に行った。*引き取りの相談や家裁調査官が同行での家庭訪問も行われている。*母親が服役中に出産した為、預かってもらえる所を探していた。*実母の育児ノイローゼがひどく、子供を養育できる状況ではなかったため、一時的に子供を預かってもらうために利用した。*施設へ子どもを預かってもらうために娘が手続き等行った。*娘の出産した子どもの養育について、最初は施設へ預かってもらうことについて、後には養子縁組制度利用のことで関わってもらった。*住所が変わって子どもを保育園に入れられなくなったため相談した。*子どものことで相談し、1回目の面会時は離婚を進められた。2回目の際は職を変えたらどうかと言われた。3回目には乳児院を紹介された。*姉の入所の時にも関わってもらった。*母が夜間の仕事を始める際に、子どもを預かってもらう為の保育所を探すが見つからず、乳児院を検討するため。*事務的な手続き。*祖父がまず母の生活の乱れを心配して相談した。*祖父母宅への姉の引き取りの際に相談。引き取りに支障はないかと2ヶ月くらいかけて調査があった。*現在同居している男性から子どもとは暮らせないと言われた為、子供を施設へ預かってもらう為に2利用した。*子ども障害を持って生まれてきた為、父親が何度も相談に行っている。母親の体調があまり良くなかった為、父親は施設に入れたと考えていた。*母親が子ども2人を残して家出し、祖父母も親戚も預かれる状況ではなかったため預け先を探していた。*母が亡くなった後、仕事続けながら育児というのが困難だったので相談した。*最初は相談の為に訪れたが、後は施設に対する苦情が主。電話での苦情も含めればかなりの利用回数となる。

Q 3. 児童相談所の職員とは何回ぐらいお会いしていますか。

1-3回 9
4-9回 7
10回以上 7

不明 3

児相に来所 17
家庭への訪問 11

→その時の様子や感想をお聞かせください。

【利用者の意見】

*手続きの時一度だけ。実母は一度も会っていない。*何回も会っている。*相談、乳児院入所、措置変更の時。*祖母が相談に行った時と、乳児院入所、措置変更の時くらい。
*夫婦で数回児相を訪問しているし、職員の方も数回自宅に訪問し子どものことについて話し合った。*自分は1回しか会ってないが、娘が何回か会っていた。*自宅の方まで何回となく足を運んでくれた。*2回目からは長男の保育園に仕事が終わって迎えに行く頃に児相の職員が保育園に来てもらい、部屋を借りて相談した。*乳児院入所前に3回（来所）、措置変更時に2回（訪問、措置変更先で待ち合わせた）*乳児院入所時に初めて会った。後はたまに顔を見せにくるようになり、と言われ書類の手続きをしに訪問して会った。措置変更時に乳児院で会ったのを入れると3回くらい。*初回の訪問時と子どもを乳児院に預ける際、そして（引き取りを意識しての）家庭への訪問時。4年間で4、5回程度。
*児相とは訪問、来所ともに何度も会っている。*祖父は何回も相談している。*姉の引き取りの為に来所相談へ行った後、引き取りが行われ、月1回のペースで3度ほど様子を見に訪問してくれている。*主に実母が児相に来所。自宅を訪問された事はない。細かく色々聞かれて嫌だった。同じ人が担当。*電話のみ。父親は何回か児相に行って相談したり指導を受けたりしていた。*月に一度は外泊していたが、その度に立ち会ってもらっていた。*乳児院に入所する時ももちろん、月に一度の外泊の度に立ち会ってくれた。*乳児院の運動会の時にお話した。運動会へは毎年来てくれている。*乳児院入所から児童養護施設退所までの間、主に施設への苦情、不満を言うといった事での関わりがあった。

Q 4. 児童相談所に対して抱いているイメージをお聞かせください。

【利用者の意見】

*冷たい。突き放されたような感じ。「お母さんは頭がおかしくなった」と言われた。*所長にも担当福祉司にも良くしてもらった。*一番初めに対応してくれた職員が落ちついた年配の人で好印象だったので、それがそのまま児相のイメージにもなっている。*大変お世話になった。よくやってもらった。*役所の一種であり、相談の窓口として認識している。多くは期待する気もないとのことだが、自分自身の子どもであるのに、引取りに積極的に動いてもらえないことに不信感がある。*良かった。どうしようもないところを助けてもらった。*助けていただいた所*親切で良かった。*年度ごとに職員が変わったが、こんなに良くしてもらっていいのかと思うくらい3人ともとても良くしてくれた。*よく相談にのってくれた。今年、前の職員の方が異動になり、担当が変わったが新しい人

には会っていない。電話で連絡あり。＊対応はとても良かった。2年間同じ方が担当してくださったが、3年目に異動で別の方2担当が替わったが、2人とも親身になって良くしてくれた。＊親切に対応していただけた。担当も決まっていっていつも同じ方が対応してくれた。＊担当の人が非常に親切だった。＊特に無し。＊担当福祉司にとっても良くしてもらった。不満はないとの事。＊不信感是非常に強い様子。担当ワーカーとの関係は、面会予定を2度当日にキャンセルされたというようなことから信頼関係が全く築けない。顔を合わせるのも嫌だ。＊児相職員はとにかく勉強不足と感じる。相談するにも、とにかく人事異動が多くて信頼関係ができない。施設についても把握できていないと感じる。1人のワーカーがたくさんのケースを抱えているので忙しいのであろう。ただ一所懸命やってもらったとは感じている。＊親切に面倒を見てくれて、良い印象である。＊最初は子どもを取られるので、ひどい反感を持った。今はお世話になったという気持ち。＊訪問される方が感じが良い方でとても好印象を持っている。児相自体には特に何とも思っていないが、担当職員に対して良いイメージはない。＊母親は家庭養育をしたいと思いついて対立していたのであまり良く思っていない。父親は無理と考えていたので印象としては悪く思っていない。＊児相というよりワーカー本人をととても信頼し好感を持っている。＊事務的な部分での関わりなので特にはない。＊ことなかれ主義である。

3. 乳児院および乳児院入所中に関すること

Q 5. 乳児院をどのようにお知りになりましたか。

【利用者の意見】

＊交通事故で母は寝たり起きたりの生活。妊娠した時も本当に迷ったが、女性として子どもがほしかったので出産を決意。しかし出産したとたん体調不良。眠れない、尿が出ない、熱が出る。45日目に諦めて保健婦に相談。乳児院入所を決意して児相に連絡。＊入所1週間程前に担当から父母に年齢から乳児院入所となる等説明がある。＊母子手帳で知り、児相からの紹介で入所。＊子どもは3人。上の2人は自分の子どもではない。自分が再婚してから児童養護施設から引き取る。その女性の連れ子。3番目の子どもが生まれてから母親がノイローゼ気味になり行方不明になる。児相の職員に相談し一時預かりということになる。その後再度相談し、上の2人は児童養護施設。養育者も直接行って入所という運びになる。＊生前の母が入所手続きしたため父は知らなかったが、母の死をきっかけに知った。＊母が服役中に出産した為、とにかく預かってもらえる所を探していた。母は祖母との関係がうまくいっておらず、家出した後逮捕されたため祖母は母が出産するまでその事実気がつかなかった。そのため対応が遅れたものの生後20日目に乳児院への入所となった。＊母子相談員、保健婦に相談して知った。＊母親が精神病から保健所に相談したところ児相を経由して乳児院を紹介される。＊児相の職員が紹介してくれた。＊役所から児相を紹介してもらい児相から乳児院を紹介。＊児相の職員が紹介してくれた。＊乳児院入所時に知った。入所に至るまで、主に保健婦が関わっており大体の説明は受けていたが、きちんと名前を知ったのは入所当日。

*役所より児相を紹介され訪問した際に夜間保育に多大な費用がかかる事が判り、その代替として検討された。*出産後育児ノイローゼぎみになって、出産3ヶ月後くらいから神経衰弱で即入院となり、養育不可能となる。父親が児相に相談。時間的にも余裕がなく、精神的にも困惑・混乱していたため、児相のすすめるがまま入所。どのような説明を受けたかあまり印象がない。*母親は高齢である事、育児経験が過去に無い為、育児不安。離乳食が作れない等養育が困難。体調を崩し入院する。入院に際し、子どもの面倒を見る人がいないと保健婦から児相という経移で乳児院入所に至った。退院した後もうつ傾向は続き病院に通院している。*祖父母が関わりを持つ前に、父母とのやりとりで入所に至ったので不明。*児相から聞いて紹介してもらった。施設に入りたい意向で相談していた為、まずパンフレットを見せてもらって考えた。*実母が子どもを置いて家出した後、叔父と祖父が役所へ相談に行った際に児相を紹介され、そこで乳児院のことを知った。*児相より乳児院の存在を教えてもらい、状況が整うまで入所させようと思った。*児相では何の情報提供も無く、「A園に空きがあります」と言われ入所が決まった。そこが乳児院だという事は入所後、乳児院からの説明で初めて知った。

Q 6. 乳児院に入所するにあたって、きちんと納得できる説明を受けましたか。

受けた 21

受けない 3

不明 2

納得できた 21

納得できなかった 1

不明 4

【利用者の意見】

*自分で入所を決めての連絡だったので説明などなかった。こちらの話を聞く姿勢もなかった。どうしようもないという気持ちで入所を決めたのに、その気持ちも受けとめてもらえなかった。体調も悪く先行きの不安から精神科にかかったが、夫に対し児相の先生が「お母さんは頭がおかしくなっちゃったのね…」と言った事が許せない。信用などできないと思った。

良く話を聞いてもらい、入所についてもきちんと説明が前もってあった。「ここしか空きがありません」という言う方で選択の余地はなかったが、入所できなければ困るので「仕方ない」と思った。*入所に関しては、特に選択肢はなし。空きも少ないと言う事で距離が近くたまたま空いていた施設を児相職員に紹介され入所となった。*見学に行き、その時に説明を受け、即入所となった。*納得するというよりも、誰も引き取れる人がいなかったの、預けられる場所が見つかっただけでもありがたかった。*説明を受けた程度。1週間程前に、決まりましたとの連絡を受けた。

入所前の1週間位前に説明を受ける。・児相の職員より、施設の内容、入所している児童について詳しく説明してもらった。・障害の程度が確定しないのでまず、乳児院で預